



奈良 × JICA

— 信頼で地域と世界をつなぐ —



JICA海外協力隊

派遣中隊員（13名）※1

派遣国	派遣期間			職種
バブアニューギニア	2023.08.07	-	2025.08.06	青少年活動
エクアドル	2023.10.26	-	2025.10.25	防災・災害対策
エジプト	2023.10.29	-	2025.10.28	柔道●
セネガル	2024.08.05	-	2026.03.20	小学校教育
ルワンダ	2024.04.22	-	2026.04.21	コミュニティ開発
ネパール	2024.08.06	-	2026.08.05	体育
ガーナ	2024.08.06	-	2026.08.05	コミュニティ開発
ラオス	2024.08.20	-	2026.08.19	小学校教育
タンザニア	2024.08.27	-	2026.08.26	小学校教育
ルワンダ	2024.09.02	-	2026.09.01	農業土木
ポリビア	2024.11.26	-	2026.11.25	ソフトボール
セントルシア	2025.01.07	-	2027.01.06	環境教育
インドネシア	2025.01.28	-	2027.01.27	服飾

※1 奈良県・奈良県内の市町村に表敬訪問に行った隊員

派遣中含む累積隊員数（573名）※2

※2 本籍地が奈良県の隊員

●天理大学の柔道部×エジプト柔道ナショナルチーム
連携覚書にもとづき、技術向上のために、天理大学学生・卒業生の複数名が、JICA海外協力隊として、2023年度から5年間にわたってエジプトに派遣されます。

JICA債

投資表明
明日香村
広陵町
三郷町
田原本町
三宅町



<投資家の皆様へ>



研修員※3 受入事業（短期）

水資源
都市上水道維持管理（浄水・水質）A （大阪総合水道サービス：奈良市企業局が大阪市・神戸市とともに協力）

※3 2023年度実績。開発途上国からJICAの研修事業（数週間～最長3年（博士課程留学））への参加者を指す。短期は1年未満・参加者は概ね先方政府の行政官。他にもビジネスや学術界の中堅リーダーなどが参加。研修を通じて知見・技術を共有し、自国の発展のために活かすうえで核となる人材。

JICA留学生※4（3名：主に修士課程）

奈良先端科学技術大学院大学（3名）

先端科学技術研究科：3名
（コートジボワール、モンゴル2）

※4受入期間が1年以上の研修員で、日本の大学院の修士／博士課程を通じ、母国の開発に寄与するための総合的かつ高度な技術や知識の習得を目指しています。

草の根技術協力事業

いこま福祉会（生駒市）

セルビア ベオグラード市コミュニティレベルにおける知的障害者の自立を支援する事業

実施期間（2020.01-2023.07）

近畿大学（奈良キャンパス）（奈良市）

カンボジア王立農業大学によるため池を活用した乾季農業の実証モデルの形成と地域での実証プログラムの実践

実施期間（2021.10-2023.10）

奈良学園大学（奈良市）

カンボジア王国ブノンペンにおける包括的な学校・子供の安全に向けた安全教育導入プロジェクト

採択済（2024年度採択案件）

民間連携事業

ウェルコンサル株式会社（奈良市）

リハビリテーション人材育成プログラム導入に関する案件化調査

実施期間（2023.04 - 2024.06）

ベトナム

吉野製材工業協同組合（吉野町）

吉野材を活用した内装材の現地利用に関する基礎調査

実施期間（2023.03 - 2024.02）

ベトナム

株式会社南都銀行（奈良市）

中小企業海外展開支援事業における業務連携・協力に関する覚書締結（2016.11.24）



<JICA留学生を対象とした、十津川村「空中の村」での地域理解プログラム>

2025年3月31日現在JICA関西作成（JICA海外協力隊員実績のみ2025年6月30日現在）